

## 英国留学する前に 4.

今でもやっているのでしょうか、ハマースミス・パレーで毎週火曜日に「ダンサーズ・ナイト」が開催され、多くのアマ・プロの選手や審査員も出席して[オシャベリ]や飲酒などを楽しんでいましたが、毎週、早く行くと、1階の最前列の良いテーブル（チャージは無料）を何時も同じ様な人が確保しているのです。

良く一緒になるアマチュアの英国人（大きな大会で準決勝に勝ち進む位）の、私達より5~6才、年上と思われるカップル、とパートナー・チェンジをして踊ったり、コーヒーや紅茶を[代り番こ]に運ぶなど、大変に仲良くなり、いろいろな事も教えてもらいました。（無論、英語の勉強にもなりました）

もう1人、ロンドンの直ぐ南の郊外で[ダンス・スクール]を経営している、プロのカップルとも知りあいました。古い事なので名前を忘れてしまったことは申し訳ないのですが、その人達が「次は何処そこで、何時、競技会がある」「良ければ自分の車に乗せて行ってやるよ」と言ってくれるまで仲良くなりました。

何度も乗せて行って戴いて、しかも、何時も私達の方が成績が良くて申し訳なかったのですが、自分の事のように喜んでくれたのが嬉しかったものでした。

ガソリン代も取ってくれないので、何時も帰りの食事代位しか払わせてくれなかったのも、以前に聞いていた「英国人はケチだ」との印象をスッカリ無くしました。

他方、アレックス・ムーア氏が方々のスクールのデモを受けてきてくれて、ムーア氏の車で往復して戴き、同氏が審査員長、私達も審査（無論、アマチュア）とデモをさせて戴いたことも、勉強になると共に経済的にも大変に助かりました。

40年から50年位前の当時と、現在では異なると思いますが、同じダンサーとして何処に行っても親切にされ、歓待されました。英国人はこちらが誠意を持って付き合えば決して冷たい人種では有りません。（特にダンス人は…）

競技会や、他にデモに行った時に知り合った方（主として地方のダンススクールのオーナー）が「何月何日、どこそこでデモと審査をして欲しい、フィー（料金）を教えてください」の様な手紙が来るのに対して返事を書くに「当スクールは大きくないので多くの観客を収容出来ない、従って、モダン3曲、ラテン3曲で良いから、この料金でお願い出来ないだろうか？」等とのやり取りがあり、決定します。

私達は、殆どの場合、各3曲の他にアンコール（英国では[ more! more! ]の声がかかる）を踊り、その上、もう1曲（スタンダードだとベーシック・フォックストロット又はベーシック・ワルツ、ラテンでは5種目と時にベーシック・ルンバ）を踊りました。私達としては、何曲踊っても汗を余計にかくだけで、（ドレス・シャツを洗濯に出すのは同じこと）人前で踊ることは自分達の練習と経験になり、その上、主催者とお客さんに喜んで貰えるのですから、6曲が10~12曲になっても自分達も良い気

持ちで帰宅できたのです。

たった、これだけの労働で、主催者は次にまた呼んでくれ、お客さんの要望が多いから、と4回・5回とデモに行ったスクールもあります。

シェフィールド、マンチェスターから始まって、リーズ、ダーリントンなど北海の沿岸に近く、最後はスコットランドの近く、スペニモアまで200キロ以上を毎日デモを踊り、その主催者の家に宿泊し、翌日は次の主催者が車で迎えに来る、という様な1週間以上に亘っての巡業(?)も致しました。

主催者にとっては、交通費やデモ料が安くつき、私達にとっても、その月の生活費や諸経費を1週間で稼ぎ出してしまうのですから、その前の損得抜きで行ったデモが生きていたのは確かでありましょう。(損はしていません!)

引退をして、日本で選手に例えば[サークル]などのパーティで、審査(初心者)とデモを頼むと「1曲数万円です」との応えが返ってくる人が居るのに驚きました。

日本の市場は外国のトップ・クラスの人から舐められているので、その様な返答が返ってくるのでしょうか、もっと自分達の勉強の場として[デモ]を見れば、もっと多くの[場]があるのではないのでしょうか?

プロですから、大いに稼ぎたい!それも判ります。しかし、もっと自分達の踊りを完成させる為に、自分から望んでもデモを多く経験し、見せることを勉強することも大切なのではないのでしょうか?

ロンドン滞在中に[チャリティ]のパーティ(例えば、ご主人が病で亡くなった未亡人の為に寄付金を集めるなど)デモの打診があり、私達は率先して無料のデモも踊りました。それらも、英国人の中に溶け込むための一つの実績であったと存じます。

今は余りにも日本人ダンサーが多いこと、長期間滞在する組みが居ないこと、また何かのタイトルを持っていないと、デモの声が掛かり難い、など、私達が滞英中の時に比べると諸事情が変わっていることは分かっています。

然し、友達・親しい人を見つけよう、こちらから接触しようとするれば、生涯の良い友人が出来る可能性は無い事はないと思います。